

平成27年度事業経過報告

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

第1 各種会議の開催と出席

項 目	事 業 内 容		
1 総会・理事会等の開催	第1回理事会	4月30日 長崎県勤労福祉会館	・26年度事業経過報告、収支計算及び監査報告 ・27年度事業計画(案)、予算(案) ・永年勤続警備員等表彰(案) ・役員改選(案)
	定時総会	5月29日 ベストウェスタン プレミアホテル長崎	・26年度事業経過報告、収支計算及び監査報告 ・27年度事業計画(案)、予算(案) ・役員を選任
	第2回理事会	同上	・会長及び専務理事の選定並びに副会長の指名
	第3回理事会	8月26日 長崎県勤労福祉会館	・議案なし(報告事項のみ)
	第4回理事会	12月15日 長崎県勤労福祉会館	・議案なし(報告事項のみ)
	第5回理事会	平成28年3月16日 長崎県勤労福祉会館	・平成28年度定時総会の開催 ・九州地区警備業協会連合会災害協定の締結 ・教育訓練事業に従事する講師の手当
	教育検定委員会	5月16日 ポリテクセンター長崎	特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ (福岡県 前山考査員)
	教育検定委員会	7月17日 教育研修センター	特別講習施設警備業務2級事前打合せ (全警協 小林考査員)
	教育検定委員会	11月7日 ポリテクセンター長崎	特別講習交通誘導警備2級事前打合せ (群馬県 佐戸考査員)
2 全警協、九警協の 総会等への出席	全警協定時総会	6月10日 東京	児玉会長
	九警協通常総会	6月15日 福岡	児玉会長、吉山専務理事
	全国専務理事会議	7月1日 東京	吉山専務理事
	全国安全衛生大会	7月1日 東京	吉山専務理事
	労務管理関係 九州ブロック研修会	7月24日 福岡	築城副会長、岡理事、吉山専務理事
	全国専務理事会議	11月2日 東京	吉山専務理事
	九警協理事会	11月9日 大分	児玉会長
	九警協専務理事・ 事務職員会議	2月2日 福岡	吉山専務理事、岩永職員
	全国事務職員会議	2月12日 東京	岩永職員

第2 警備業務適正化のための各種施策の推進

項 目	事 業 内 容
1 労務管理問題の改善、社会保険未加入問題の是正	1 全警協労務管理問題小委員会から講師の派遣を受け、11月11日、労務管理上の着眼点及びマイナンバー制度の概要に関するセミナーを開催し、問題点の是正に努めた。 2 社会保険加入状況の調査、関係資料の提供等を実施し、啓発に努めた。
2 業法違反行為等の排除	1 警察本部生活環境課の指導を受け、会員に係る警備業法違反行為等の排除に努めた。 2 各種資料等を発出し、警備業務適正化の推進に努めた。

第3 関係機関団体との緊密な連携

項目	事業内容
1 県警担当部門との緊密な連携	警察本部生活環境課と常に緊密な連携を図り、協会業務の適正な運営について推進した。
2 暴力団等反社会的勢力排除対策の推進	長崎県暴力追放運動推進センター資料を「けいきょう長崎」に掲載し、暴力団等からの不当要求に対する対策について、会員に周知徹底を図った。
3 関係機関団体の諸活動への参加	関係機関団体が行う下記の地域安全・交通安全・暴力追放等の各種運動に積極的に参加した。 (1)長崎県犯罪のない安全安心まちづくり推進県民会議 6月5日 (2)長崎地区企業等安全対策懇話会 9月18日 (3)暴力団追放長崎県大会・第83回民事介入暴力対策長崎大会 11月2日 (4)県警年頭視閲式 平成28年1月15日 (5)長崎県交通安全推進県民協議会総会 2月9日
4 協会業務の適正運営	1 法人改革への対応 平成26年度の公益目的支出計画の実施結果を、長崎県に報告 2 平成27年度認定訓練助成事業費補助金実地検査 平成28年3月11日 長崎県雇用労働政策課により実施

第4 組織体制の充実強化

項目	事業内容			
1 加盟員の新規加入の促進	【新規入会状況】			
	入会月日	会社名	代表者	所在地
	9月1日	(株)オールウェズ	古賀 明	佐世保市木風町1473-10
	10月1日	(株)パルコススペースシステムズ 長崎営業所	中西 達也	長崎市浜町4-11ハマクロス411内
	【退会状況】			
	退会月日	会社名	代表者	所在地
	8月31日	(株)白青舎長崎営業所	三宅 裕行	長崎市浜町8-34 岡本時計店ビル506
	11月30日	(株)させぼワークサービス	吉木 信一郎	佐世保市広田2丁目278-9
3月31日	(株)オールウェズ	古賀 明	佐世保市木風町1473-10	
3月31日	星光ビル管理(株)長崎営業所	森 真粧徳	長崎市万才町4-15 日生長崎ビル7F	
2 表彰制度の活性化	5月29日開催した平成27年度定時総会において、永年勤続及び優良警備員の各表彰を行い、その功労を称えた。 ◎永年勤続(30年) 2社 2名 ◎永年勤続(20年) 4社 7名 ◎永年勤続(10年) 13社 52名 ◎優良警備員 15社 27名			
3 警備員教育事業体制の充実強化	県知事の認定職業訓練事業である警備員教育事業を継続して実施するため、講師体制(常勤2名、非常勤4名)の維持に努めた。			
4 特別講習等講師体制の確保	1 「研修センターふじの」で開催される全国教育幹部研修会及び特別講習現任講師研修会に講師候補者及び現任講師を派遣するなどして講師体制の充実確保に努めた。			

	(1)全国教育幹部研修会	
	① 7月27日(月)～8月4日(火)	2名
	② 12月7日(月)～12月11日(金)	2名
	③ 平成28年2月1日(月)～2月5日(金)	2名
	(2)特別講習現任講師研修会	
	①施設警備業務(講師候補者対象)	
	4月28日(火)～5月1日(金)	1名
	②交通誘導警備業務(1、2級講師、講師候補者対象)	
	5月19日(月)～5月22日(木)	3名
	③交通誘導警備業務(1、2級講師対象)	
	6月23日(火)～6月26日(金)	2名
	④施設警備業務(1、2級講師対象)	
	9月8日(火)～9月11日(金)	2名
	⑤交通誘導警備業務(1、2級講師対象)	
	9月29日(火)～10月2日(金)	1名
	⑥交通誘導警備業務(1、2級講師対象)	
	10月18日(日)～10月21日(水)	1名
	⑦施設警備業務(1、2級講師対象)	
	平成28年1月26日(火)～1月29日(金)	2名
	⑧施設警備業務(1、2級講師対象)	
	2月9日(火)～2月12日(金)	2名
	⑨交通誘導警備業務(1、2級講師対象)	
	3月1日(火)～3月4日(金)	1名
	⑩交通誘導警備業務(1、2級講師対象)	
	3月15日(火)～3月18日(金)	1名
	(3)平成27年度主任講師研修会	
	平成28年2月15日(月)～2月16日(火)	1名
	2 九州ブロック特別講習講師合同研修会(福岡県篠栗町)	
	10月14日(水)～10月15日(木)	4名

第5 事務処理等の合理化

項目	事業内容
1 OA機器等の活用	各種事務作業等においては、OA機器等を積極的に活用し、効率化を図った。
2 パソコン及びインターネットの積極的な活用	1 警備員教育及び警備員指導教育責任者講習等においては、パソコン及びプロジェクター等を積極的に活用し、講習効果を高めた。 2 協会からの連絡、情報提供はインターネットホームページなどを積極的に活用し、情報を公開するとともにその都度内容を更新した。

第6 警備業務に関する調査研究

項目	事業内容
1 警備業関係法令の	改正警備業法については、会員に周知徹底を図るとともに、その運用について、警察本部生活

指導、調査研究	環境課に適宜質疑するなどして、その適正な運用について研鑽を重ねた。
2 基礎資料収集整備	適正な警備業務運営を図るため、警備業関係基礎資料の収集整備を図った。

第7 警備現場活動の適正化の推進

項 目	事 業 内 容					(人)
	種別	区分	施設	交通	貴重品運搬	
1 警備員教育事業の 推進状況	新任警備員教育	認定対象	31	19		50
		認定対象外	13	8		21
		計	44	27	0	71
	現任警備員教育	認定対象	159	292	2	453
		認定対象外	384	905	11	1,300
		計	543	1,197	13	1,753
	注：現任警備員教育の認定対象外は、延べ人数を計上					

第8 教育事業の推進

項 目	事 業 内 容
1 警備員指導教育 責任者講習等の 実施状況	1 警備員指導教育責任者講習
	(1) 1号講習 9月2日(水)～9月10日(木) 県立総合体育館
	新規 18名受講 12名合格 (合格率 66.7%)
	追加 4名受講 3名合格 (合格率 75.0%)
	(2) 2号講習 10月5日(月)～10月9日(金) 県立総合体育館
	新規 22名受講 15名合格 (合格率 68.2%)
	追加 3名受講 2名合格 (合格率 66.7%)
(3) 3号講習 平成28年2月15日(月)～2月19日(金) 県勤労福祉会館	
新規 2名受講 2名合格 (合格率 100%)	
2 機械警備業務管理者講習 10月28日(水)～30日(金) 県勤労福祉会館	
4名受講 3名合格 (合格率 75.0%)	
3 現任指導教育責任者講習	
(1) 1号講習 10月22日(木) 県立総合体育館 38名受講	
(2) 2号講習 10月23日(金) 県立総合体育館 37名受講	
2 特別講習の実施 状況	1 交通誘導警備業務2級
	5月16日(土)、5月17日(日) ポリテクセンター長崎
	受講者(新規) 71名 合格 39名 合格率 54.9%
	受講者(再) 8名 合格 3名 合格率 37.5%
	・事前講習 学科～5月3日(日)、実技～5月10日(日)
2 施設警備業務2級	
7月18日(土)、19日(日) ポリテクセンター長崎	
受講者(新規) 54名 合格 32名 合格率 59.3%	
受講者(再) 9名 合格 2名 合格率 22.2%	
・事前講習 学科～7月5日(日)、実技～7月12日(日)	

	3 交通誘導警備業務2級 11月7日(土)、11月8日(日) ポリテクセンター長崎 受講者(新規) 38名 合格 18名 合格率 47.4% 受講者(再) 24名 合格 7名 合格率 25.9% ・事前講習 学科～10月25日(日)、実技～11月1日(日)
--	---

第9 各種研修事業の活性化

項 目	事 業 内 容
1 経営者研修会の開催	平成28年1月13日、ホテルセントヒル長崎において、経営者研修会を開催した。 <研修項目> ①「警備業の現状及び指導事項について」 県警察本部生活環境課 武藤誠 課長補佐 ②「暴力団対策について」 県警察本部組織対策課 石丸健一 課長補佐
2 各種研修会の開催状況	(1)4月1日、警備員教育事業講師研修会 (2)10月2日、警備員教育事業講師研修会

第10 相談・斡旋事業の推進

項 目	事 業 内 容
1 相談業務処理能力の向上	会員からの警備業務の実施に関する質疑、照会等に関しては、警察本部生活環境課に確認するなどして的確に指導を行って記録化するとともに、事務局全員が情報の共有化を図り、相談業務処理能力の向上に努めた。
2 警備業務教材及び資器材の斡旋	特別講習及び警備員指導教育責任者講習等に関する教本・問題集、DVD等の斡旋販売を行った。

第11 広報活動と共同警備事業の推進

項 目	事 業 内 容
1 広報活動の実施	1 機関誌「けいきょうながさき」を2回(7月～第60号、28年2月～第61号)発行し、効果的な広報活動に努めた。 2 インターネット上の当協会ホームページで広報活動を推進した。
2 共同警備事業	平成27年度は、共同警備事業は実施せず

第12 労働・福祉対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 労働災害防止の推進	1 全警協からの送付資料「重大労災事故速報制度」を活用したほか、各種教育活動において労働災害の防止に努めた。 2 全警協主催の労働災害防止「論文」「ポスター」「標語」への募集を行い、うち優秀作品を推薦応募した。

	<p>優秀作品</p> <p>【論文部門】 ・(株)中央総合警備保障 庄野 武治 「警備業における労働安全衛生と労働災害防止」</p> <p>【標語部門】 ・九州液化瓦斯福島基地(株) 島田 義一 「慣れるほど忘れてしまうその危険 事故と無事故の分岐点」</p> <p>・九州液化瓦斯福島基地(株) 志水 信次 「うっかりぼんやり「事故一瞬」後に残るは「悔い一生」」</p> <p>・九州液化瓦斯福島基地(株) 高村 一哉 「「これくらい」緩む気持ちが招く事故 指差呼称で安全確認」</p>
2 各種保険、年金等への加入促進	1 認定訓練教育申し込みに際し、雇用保険等のチェックを行うと共に各種保険加入促進を図った。

第13 災害支援対策の推進

項目	事業内容
1 災害支援活動の積極的な推進	県警察本部との災害支援協定(平成10年12月7日締結)に基づき、大規模災害時における差出可能な警備員・車両・通信機などの調査を行うとともに、県警に報告するなどして災害支援体制の整備を図った。
2 防災教育訓練の実施及び防災訓練への参加	<p>1 警備員教育に当たっては、防災に関する教育を組み入れ防災知識の能力向上に努めた。</p> <p>2 5月24日(日)、対馬市峰町佐賀漁港で実施された県総合防災訓練に1社3名が参加し、県警察本部との大規模災害時における災害支援協定に基づき、緊急車両の交通誘導訓練を行った。</p>